



ちくじょう 議会だより



第1回 議会報告会の特集…2～3



築上町議会

🔍 検索

議会の様子はYouTubeで配信しています。



発行 築上町議会 **発行責任者** 議長 武道 修司

議会報編集委員会：委員長 工藤久司・副委員長 北代 恵
委員 吉原秀樹・池永 巖・宗 晶子・池亀 豊

〒829-0392 福岡県築上郡築上町大字椎田891-2
築上町のURL <http://www.town.chikujo.fukuoka.jp/>
築上町議会のE-mail gikai@town.chikujo.lg.jp



第65号

議案質疑……6～9
一般質問……10～17
議案審議結果…18～19
令和5年3月(第1回)定例会

皆様のおかげで

令和5年2月11日(土)

第1回 議会報告会

が開催できました。



※DXを考えて！



すぐに対応できる災害の備えを！

少子高齢化対策は！？



誰にでも届く情報発信を！

自治会退会者が多くて運営困難。支援が必要！！



ごみゼロなど、意識改革を！！



障がい者が活躍できる場を！農福連携も！

若い世代と高齢者が触れ合う機会が必要！！



ボランティアの活動支援を！



日米共同訓練など、事前情報提供を！

学校統廃合が決まったかのような説明で、納得できない！



なぜ？図書カード配布？町民のニーズ把握は？

※DX=Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション) の略語。
「デジタル技術を用いることで、生活やビジネスが変容していくこと」を意味します。

いただいた感想

初めての
報告会
最高！！

若い方のご意見を
初めて聞いた！

町の未来が
少し明るく
感じた！！

今後も
続けて！

不安だったけど、参加して
良かった！

本日の意見
をまとめて
記録を！！

託児は必須！

こういうことが大事！
「改革なくして進歩
なし！」

報告会で皆様からいただいたご意見は「議会報告会調査特別委員会からの報告に係る回答について」として、町から回答がありました。アンケート結果と一緒に町ホームページに掲載していますのでご覧ください。

議会報告会の実施を振り返って

築上町議会報告会がコロナの関係で延期となっていました。計画から3年目にしてようやく実施されました。ご参加くださった住民の皆様、誠にありがとうございました。

「自分達は、議会の傍聴には良く行くけどそこではなにも言う事は出来ないし、こういう場を設けてくれて大変ありがたい、築上町の議会も発展したね」という声も聞かれました。

参加者はいろんな意見の準備をしてくださっていたようで、このような会に参加される方達は日常いろんな活動等勉強されている方が多く、主催者側もいろんな知識が必要だと思いました。

参加者からたくさんの御意見をいただくため、テーブル毎にテーマを準備し、少人数で意見を出し合い、最後に代表者がまとめの発表を行いました。

主催は議会報告会調査特別委員会ですが、本会には議員全員に参加の声かけをしていましたが、議員参加者が全員ではなかったのは残念です。

参加者がこの報告会の実施を喜んでくださった事は大きな成果です。参加者からのいろんな意見・要望等は町執行部にも伝え、今後の議員活動に生かして行きたいと思います。

議会報告会調査特別委員会 副委員長 池永 巖

令和4年度 築上町議会 行政視察研修

行政視察研修の趣旨

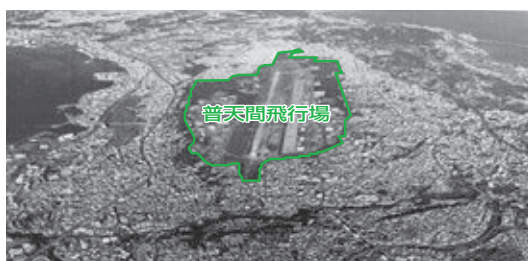
令和5年1月24日(火)～1月26日(木)

本町における様々な行政課題の調査や議会の抱える懸念事項の解決の参考とするため、先進的な施策を展開する自治体の事例等を現地で調査することは、机上の討議では果たすことができない機会です。

築上町議会研修委員会の計画で今回は沖縄県の宜野湾市、うるま市（うるマルシェ）、北中城村を視察し、下記内容について調査・研究を行いました。

研修内容

1. 基地についての現状と課題について（宜野湾市）
2. うるマルシェ〔うるま市農水産業振興戦略拠点施設〕（うるま市）
3. 移住定住、子育て支援施策について（北中城村）



基地対策特別委員会からの報告

議会の基地対策特別委員会では航空自衛隊築城基地の存在に関して、町民皆様方の安心安全な生活を守るための努力を日々重ねています。令和5年2月3日には防衛省に赴き、委員長と副議長、副町長とで要望行動を実施しました。



小野田政務官へ要望
(左から工藤副議長・八野副町長・信田委員長・小野田政務官)

令和5年度 一般会計予算 **可決**

総額 116億4,910万円

一般会計予算に関する主な事業

1 図書館整備事業

1億1,000万円

※築城支所を図書館として整備するための基本設計・実施設計の費用です。

ハード事業(新規事業)

2 小中一体型校整備事業

3,561万4千円

※椎田中学校区に小中一体型校を整備するための用地測量等の費用です。

ソフト事業(新規事業)

1 町内小中学校給食費無償化事業

6,730万円

※価格高騰に直面する子育て世帯の負担を軽減するため、町内の小中学校に就学している児童生徒の令和5年度分の給食費を無償にするための費用です。

2 こどもの安心・安全対策支援事業

108万円

※町内私立保育園送迎用バス内の園児置き去り防止のための安全装置取付けに対して補助金を交付する費用です。

3 交通バリアフリー基本構想策定事業

1,187万円4千円

※椎田駅自由通路整備及び駅周辺をバリアフリー化するための基本構想の策定費用です。

自治功労者表彰

◆全国町村議会議長会表彰

信田 博見議員 (議員在職27年以上)
丸山 年弘議員 (議員在職27年以上)
田原 宗憲議員 (議員在職15年以上)

◆福岡県町村議会議長会表彰

田原 宗憲議員 (議員在職15年以上)



左から田原議員・信田議員・丸山議員

議案質疑

議案第3号

令和4年度築上町一般会計補正予算（第11号）について

問 北代議員

駅舎維持管理業務委託料 382万8千円減額、新規就農・経営継承総合支援事業給付金800万円減額、それぞれの理由と現況は。

答 桑野まちづくり振興課長
駅舎維持管理業務委託料は椎田・築城駅清掃等の業務委託料で当初予算を多めに計上したが、217万2千円の執行となり減額しました。月曜日から土曜日まで1日4時間の清掃と簡単な案内をしています。

答 古市産業課長

新規就農・経営継承総合支援事業給付金は県事業で新規就農者への5年間の給付金で5名の継続者がいます。今年度は新規就農者がゼロなので、減額しました。

問 工藤議員

教育費国償還金86万3千円の返納理由は。学校建設工事請負費5600万円減額、解体費1300万円減額の理由は。

答 鍛冶学校教育課長

教育費償還金86万3千円は令和3年度実施の八津田小信号機移設工事の不適切な実績報告処理による防衛省への再編関連訓練移転等交付金の一部返還金を計上しています。

工事請負費1300万円

答 古市産業課長

農林水産業費の鳥獣被害防止総合対策事業の繰越金1480万1千円は鳥獣被害対策のワイヤーメッシュの設置事業で、町内で鳥獣被害が多く補正予算を計上しましたが、今年度着手を試みたが着手には至らず繰越しました。

議案第4号

令和5年度築上町一般会計予算について

問 北代議員

移住・定住促進事業に係る費用の内訳は。

新規就農の昨年実績ゼロで800万円減額だが、令和5年度の当初予算にも825万円計上。新規就農の支援の取組みは。また、農福連携の取組みは。

答 桑野まちづくり振興課長

移住・定住施策は空き家

問 宗議員
繰越明許補正の農林水産業費の繰越理由と事業進捗状況は。

問 工藤議員
翌年度繰り越しに問題はないのか。

答 鍛冶学校教育課長

この外構工事は、防衛省の再編関連訓練移転等交付金を活用しています。例年5月以降に交付決定等の事務処理が発生してきます。九州防衛局と事前協議は行っています。

答 古市産業課長

新規就農・経営継承総合支援事業は今年度も新規就農者をどうにかして継承していきたいと、予算要求しています。

5名の新規就農者と継続農業者の支援を行う予定です。

農福連携は今年度からの取組みで町内のA型施設で既に農業を個別契約しています。B型施設は今回3施設が、白ネギのカット作業を農福連携事業で行っています。



この作業は安定的ではないので、今後、安定的に農作物の供給ができる体制と農業者の周知を併せて行う予定です。

問 工藤議員

学校教育費の小・中学校給食費無料化予算の財源は。

再編関連訓練移転等交付金の小学校費4千万円のうち二千数百万円の財源は。

図書館建設事業費の基本構想・基本計画を拝見したが、利用者や児童生徒の声は反映できているのか。

小中一貫校に関しても同様に回答を。

自愛の家改修費1980万円の内容は。



答 鍛冶学校教育課長

小中学校の学校給食費無償化は、学校給食費需用費賄い材料費4450万円が小学校費分です。中学校費の賄い材料費が2280万円です。小・中学校合計で6730万円の歳出計上です。財源内訳は、約30%が1932万円で防衛省再編関連訓練移転等交付金が原資の学校給食運営基金です。約70%はふるさと納税が原資のふるさと応援基金の活用計画です。

答 種子保険福祉課長

自愛の家の改修予定内容は、執務室を広くし、診察室等の会議室化・オストメイト対応の多目的トイレの設置・授乳室の配置・入浴施設の更新及び空調機器の更新です。築城社会福祉センターは施設整備総合計画に則って、今後の利用検討を考えています。

答 尾座本生涯学習課長

図書館基本構想・基本計画を基に実施設計・基本設計に取り組んでいます。住民の方にアンケートを実施し一般の方は約95件、小学校で447件、中学校で290件ほどの回答を得ています。基本設計に反映して図書館建設を進めていきたいと考えています。

問 工藤議員

給食費無料化財源は厳しいのでは。ふるさと納税では不安定では。

答 新川町長

財源に苦慮していたが、米軍再編と調整交付金がソ



フト事業に活用できるような少子化対策教育重視の防衛省見解があり、基地があるためにこういう学校給食費も無料になったという考え方で、基地関係予算を充当する考えです。

議案第12号

令和5年度築上町下水道事業会計予算について

問 工藤議員

債務負担行為2千万円は「町下水道事業全体計画」の見直し策定業務だが説明を。

答 福田上下水道課長

「町下水道事業全体計画見直し策定業務」は国の補助事業のため、事業の見直しを令和7年度に行わねばならず、令和5・6年度に椎田公共下水道地区に全体計画の検討に入る予定です。

議案第13号

築上町特別職の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 池亀議員

町長給与等の改正金額は。

答 椎野総務課長

町長が年間で約53万円増額となります。

議案第14号

築上町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 池亀議員

議員報酬等の改正金額は。

答 椎野総務課長

議員報酬が年間約19万円増額となります。議長・副議長は若干多めになります。

議案第16号

築上町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 北代議員

休憩時間に関する条例が取得する方法がどう変わるのか。

答 椎野総務課長

現在12時から12時45分までが休憩時間だが、働き方の多様化・育児短時間勤務・在宅勤務・コロナ防止の早出遅出などの勤務に対応するために、休憩時間を45分間一斉に寄与せず分割して休憩できる改正です。

問 北代議員

窓口対応の部署は12時から12時45分の間の来庁者対応で休憩が取れていなかったのは。その課題対応の条例改正か。

答 椎野総務課長

窓口業務等で休憩が取れない場合は休憩の代わりに弾力的に休息という形を取っています。職場の特殊制で「窓口事務の従事など」が対象になります。

議案第17号

築上町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 宗議員

この改正では短時間勤務が可能な日を週休日以外に決めるという改正で、週休日は休む内容。ワーク・ライフ・バランスを考慮した良い改正だが、午前5時からでも勤務できるといった根拠は。流行りの朝活など職員の希望があったのか。

答 椎野総務課長

人事院に合わせ、午前5時から勤務することで午前中に帰れるような改正です。

議案第18号

築上町個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定について

問 北代議員

この条例はもともあつた築上町個人情報保護条例が廃止となり、新たに築上町個人情報保護の保護に関する法律施行条例が制定される。第1条「第30条第1項または第31条第1項の規定により一部の規定が適用されず、または読み替えて適用される場合を含む。以下法という」の説明を。

附則第4条築上町物産館条例と第5条築上町公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例をこの条例の中で改正しているが、別の議案にしなかったのか。

答 椎野総務課長
法律改正の読替規定は改めて資料等を準備して説明します。

2つの条例改正は関連があるので1つの条例案で、まとめて別の条例案を変えろという手法を取りました。

答 新川町長

条例制定手法でまとめてやる場合は、こういう手法でもいいという公文例規程に基づいています。

問 池亀議員

個人情報について、自治会や民生・児童委員の方などから「町のほうで厳しくなったかのような説明をされている」という話を聞いているが、この条例では「なお従前の例による」となっている。

答 椎野総務課長

今回の条例の制定につきましては、個人情報の取り扱いが各市町村ばらばらであったものを統一的な制定をするものです。個人情報の保護につきましては、従前と同じような中身となつていきます。

問 宗議員

北代議員質問の条例改正を新条例議案で提案する手法は、公文例規程にあるということだが、根拠の提出を求める。条例改正の場合、新旧対照表を議案として審議する内容なので資料の提出を求めたい。

答 椎野総務課長

公文例規程は、整合等、気をつけていきたいと思えます。条例廃止の上、新条例設定なので新旧対照表はつくれませんけども、議案資料として対比表のようなものは委員会までに提示できればと考えています。

議案第19号

築上町個人情報保護審査会条例の制定について

問 宗議員

第2条第2項、3項の築上町議会の個人情報保護に関する条例第45条は、まだ条例は存在していないので審議ができない。この条例は議会提案の条例であり、先に執行部議案に記載されてしまうのは、議会の権限と権威をないがしろにする重大な侮辱行為。議会で取り決めるべき条例の内容が議員に知らされていないのに、先に執行部に示されてしまった。執行部提案の条例案に議会提案の築上町議会個人情報保護に関する条例条項までの表記が何か所もあり、まだ決まってもいないことが書かれた。内容も修正できない。議長は了承したのか。

答 新川町長

関連する議案があれば、どちらが先か、どちらが後かという関係はない。基本的には執行部提案は可決されるであろうという状況の

下に提案している。これが議会の提案の本旨ということで御理解を願えればいいんじゃないかなと思います。

議案第20号

築上町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

問 宗議員

「前項の審査事項については、行政不服審査法第9条第1項の規定は適用しない」とあるが、行政不服審査法は本文とただし書があり、適用しないのは本文だけなのでないか。県の同じ条例は「本文を適用しない」となっている。確認してほしいが。

答 椎野総務課長

適用除外は本文のみという解釈なので、検討の上、回答したいと思います。※後日、事件訂正請求を許可

議案第35号

権利の放棄について

問 工藤議員

今後どう住宅新築資金貸付事業に取り組んでいくのか。

答 樽本人権課長

貸付金回収が年々困難な状況ですが、引き続き抵当権の実行等の法的措置も含めて、また債権の回収が見込める債権者には生活実態に応じた分割納入等の納付相談を行って回収に努めます。

問 宗議員

58件まとめて提案される理由は。契約相手が別々なので、契約相手毎の議案で審議すべきでは。

答 樽本人権課長

年度毎に行っていくべきだったのではなからうかと、私自身は考えていま

すが、権利の放棄を以前は行っていないだったので、その部分を含めて提案しました。次年度以降はその都度、提案を行いたいと考えています。

発議第7号

築上町議会の個人情報保護に関する条例の制定について

問 宗議員

条例には刑事罰があるので検察庁との協議が必要になる。協議記録等の配付を。個人情報ファイルの定義は。議会は「その保有する個人情報をも適切な取扱いが確保されるような措置を講ずる」と書いているが、必要な措置とは。

「議長はその個人情報ファイルに書いてある事項を記載した帳簿を作つて公表しなければならぬ」と書いているが、公表手段は。

答 塩田議員

条例審査の検察庁の協議内容・個人情報ファイル・第3条の必要な措置・公開しなければならぬ個人情報について、執行機関と差異が生じることがないようにするためということですので、今議会、採決前に文書で提出したいと思えます。

※一般質問は質問者が編集しています。

一般質問

江本 守議員



認知症早期発見対策について

問 認知症で徘徊する方に、GPSを町から貸与できないか。国のほうで今年度から貸与する方向というのは決まっているはずだが。

答 新川町長 国が決まれば、介護保険のほうがぴしゃっと対応するということになると思います。

マルチワークについて

問 山形県小国町で、マルチワークを導入して、移住・定住者が非常に増え続けている。支援も充実しており財源が確保できるということ、人口減の歯止めにもなるのではないか。

答 新川町長 農業の働き手が足りないということ、いろいろな形の派遣業をやったりするような組織をつくったらどうだろうか。

それと、建設業の皆さんが、農業の従事をできるような体制づくりを、周辺の自治体と連携しながら、一緒に活動できるように組織づくりも必要なと議論もしたところでございます。

インボイスについて

問 今までは年収1千万円までは、消費税を納めなくていいという略式の形をとっていましたけれども、今回の方針で、全ての事業所あるいは個人を含めて、一定の農業者を含む小規模の方にもインボイス制度を導入ということ、今年の10月までに登録するようにと。コメントをいただきたい。

答 古市産業課長 今後、私たち町でできることは、その窓口になったり、不安材料は相談があれば一緒に親切丁寧に説明をしていきたいと思っております。

学校・保育園の給食無料化について

問 物価高騰等により住民の暮らしが困窮している。子育て支援の一環として、学校給食等完全無料化を1年でも長く続けてほしいが。

答 新川町長 1年限りではなくて、ずっと継続するという形の中で、

財源は少しずつ調整をしていこうと考えています。保育園については、まだやってないということ、ございませうけど、将来的にどうなるかというのを考えながらやっていこうかということ、でございます。

築城保育所の今後について

問 築城保育所の閉園の話が飛び交っている。現実的にはどうということなのか。

答 新川町長 そんな話は全く我々としてはないし、最高責任者として閉園にする気持ちはありません。

町道メンテナンスについて

問 町道の補修工事の実態を隠さず報告してほしい。

答 神崎建設課長 コマーレ近くのJR高架下の舗装の修繕についてということだと

思います。現地確認をし、その後、築上西高等学校及び椎田西自治会から、道路整備の要望書が提出されています。

今後は、JRと町施工の近接工事で行うのか、また、JRと協定を結んでJRのほうで施工してもらうのかなど、工法について協議を行い、確定次第、予算要求をしたいと思っております。

問 築城の「ナーシングホームあかり」の施設と町道の間の暗渠ではない側溝に、障がい者を含む転落事故が何度も起きているが。

答 神崎建設課長 下別府の自治会長から連絡は受けています。場所も確認してありますので、新年度でできるだけ早い時期に対応したいと考えています。



▲転落事故が起きた側溝



築上町立小中学校適正配置
基本計画説明会について

問 先日、町小中学校適正配置基本計画の説明会が行われたが、対象者・参加人数・周知方法は。

答 鍛冶学校教育課長

参加人数は2日間で延べ169名です。対象者は全町民です。それと学校関係者・教職員等です。

お知らせの方法は、まず自治会長様に文書を送付しています。それから、すぐーる・広報ちくじょう・町のホームページ・フェイスブック・LINEにも掲載されています。防災無線は、

2月1日から3日までの3日間流しています。

問 今回の説明会は情報を届けるべき方へ、きちんと届いていないのではなにか。説明会などは目的を持って行うべきでは。

今後はどのように住民の声に耳を傾けていくのか、方針を。

答 鍛冶学校教育課長

この適正配置の実施については、今後も保護者や地域の方の御意見を踏まえ、実施していく方針です。

具体的な方法としては、今回の説明会終了後に、小中学校の保護者約800世帯、未就学児の保護者約350世帯を対象としまして、アンケート調査を実施したところです。

アンケートにて頂いた御意見・御要望等について、教育委員会の考え方を整理しまして、広報紙での折り込みやホームページ等を活用してしっかり公開をしていきたいと思っています。

また、各学校に設置されている学校運営協議会と併せて、適正配置推進委員会（仮称）を新たに立ち上げ、その中で保護者・地域住民の方々の御意見を頂きながら、また適宜、その会議の内容等を情報公開しながら進めていきたいと考えているところです。

ごみや資源の分け方・
出し方について

問 町の消防団では春の火災予防運動を行っていているが、見回りに行くとき木切や大きな木材などを燃やしている様子を見ることがしばしばある。家庭で木を切ってそれを処分する方法が町のパンフレットだけではわかりにくいからである。野外等で廃棄物をドラム缶で焼却する行為や直接地面で焼却する行為などは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律「廃棄物処理法」で一部の例外を除き禁止されており、違反した場合は、廃棄物処理法第25条

2項、同条第1項第16号の規定により5年以下の懲役、1千万円以下の罰金または両方の罰則規定がある。火災に発展してしまえば、人的被害や町民の財産に損害が及ぶ重大な事故につながりかねない。これを防止するためにも危機管理の一つとして、資源ごみの分け方・出し方について、町の取組みをぜひ強化していただきたい。

ごみの出し方のパンフレットには、もう少し親切に情報を入れてほしい。例えば、直径30センチ、長さ1メートル以内ではない、それ以上の大きな木材や剪定枝のごみを処理してくれる業者の一覧などをパンフレットに記載するなど。

また、衣類などの資源ごみはリサイクルができるため、行橋市などは古着のリサイクル収集場所をごみのパンフレットに掲載している。市で処理できないごみを処理してくれる業者や、家電量販店の連絡先一覧なども掲載されている。

町では衣類などを無料で持込みできる取組みなどは行わないのか。

答 武道住民生活課長

衣類の持込みは、直接清掃センターでの受入れ等を行っています。

木とか小枝についても何度か広報では載せていますが、その回数を今後増やすなりして周知させていただきます。

答 新川町長

剪定木ですかね。これは、役務費の中でシルバーがやっているんですね。これをもうちよつと活用できるような方法をシルバーと協議して、一般家庭からの分も料金を取って、堆肥作り場で、できないか環境課と福祉課と協議しながら、話を今後、進めていって見たらどうだろうかと思いついたので、できれば実行させたいと思います。

池永 巖議員



で考慮していききたいと考えているところです。

結婚奨励について

問 以前、この場で婚活の場を設けてはどうかという質問をした。コロナの関係で中止になっているが、今後再開ができるのか。

答 桑野まちづくり振興課長

令和2年度から町での実施は中止しています。それに代わり、県などの広域的に開催している事業に参加する形で実施している状況です。

答 新川町長

問 農産物生産資材や電気料金の高騰、あらゆる食物の値上げで、住民にとっては大変厳しい世の中になっているが。

答 新川町長

資材の高騰、肥料費の高騰については助成対策を国の予算で行っています。それを極力利用しながら、対策を講じていきたいとは思っていますけれども、なかなか町単独では難しいという状況がございますので、国の交付要綱の範囲内

大変困難だろうと考えています。我々も国に対して要望はしていくべきと考えています。結婚祝い金・奨励金の制度はありません。

古市産業課長

問 結婚願望者の要望、条件等を集約し、各町村で登録し、本人や親権者と限定された者のみが閲覧できる、そういうシステムを近隣市町村でつくり、運営していくようなことができないか。

答 新川町長

まちづくり振興課の管轄と思うので、職員と協議・研究し、可能であればやりたいと思っています。

防衛省立ち退き跡地の樹木管理について

問 イノシシ、鹿の駆除に對して何か産業課のほうでいい名案があれば教えてください。

答 古市産業課長

鳥獣被害は年間約800万円、捕獲もやっているが銃を使えない地域は、ワイヤーメッシュの設置、電気柵もあります。町の補助事業もあるが、今後については、現在の取組み・実施を継続的にやる。それしか対応・対策ができないのが現状だと思います。それが一番効果的だと思います。

問 パークゴルフ場に隣接の場所で立派な長い藤棚に藤が茂っている公園があり、周囲から目につきにくい状態になっている。周囲の木の伐採、又は樹高を低く出来ないか。

答 尾座本生涯学習課長

防衛省と周囲の伐採が可能かどうか、協議をしていきたい。藤の花については樹木医など専門家にも相談をし再生に向けた剪定などを実施していきたいと思えます。

町スポーツ施設の使用状況等に関して

問 使用状況は。

答 尾座本生涯学習課長

令和3年度の利用者数58656人、多い施設としては椎田体育館・椎田グラウンド・パークゴルフ場・サンスポーツランド浜の宮グラウンドです。

問 コロナ禍で、施設利用者も減っていると思うが、令和元年〜4年の各施設等で料金収入が海洋センター体育館は増加、築城プールが半減、築城グラウンドも半減以下、今後の対策は。

答 尾座本生涯学習課長

令和5年度は社会体育施設の個別施設計画策定業務の委託料を計上してまいります。施設管理の検討をしていきたいと考えています。

田原 宗憲議員



メタセの杜を活用した買い物弱者支援について

問 4年前にこの移動販売事業の提案をした。移動販売事業を昨年5月より開始して、昨年の11月に自治会長会で希望する箇所が増えるという希望を取ったと思う。期限が令和5年の1月末までと聞いている。4月からその移動販売の箇所が増えると思うが、現状、どれくらい増えるのか。

答 桑野まぢづくり振興課長

11月の自治会長会の定例会において、新規に12自治会からの申込みがあったと聞いています。今までやっ

ている分が、週3日の17か所を実施しているところですが、開始時期につきましては、5月中旬ぐらいを予定しているところです。

問 住みたいまちづくり委員会でもメタセに視察に行っている点で、山間部、上城井から希望がなかったの、そのまま上城井地区の自治会長、町民の方に声を聞いてみようと思っただけで、その際に「何で希望しないんですか」と聞くと「希望はしたいけど、本当に買物をしてくれるか」と悩んでいた自治会長もいる。私もちょっと本当に気になったので、3日間、山間部のほうを回った。寒田まで20キロあり、バスの交通費、燃料も高騰している。同じ町に住んでいて、格差があり、お金もかかる。町民の方に話を聞いたときに、寒田地区に関しては行商の方が1人、登ってくれている。女性の方が2人で寒田を守っているというふうに認識している。男性の

方が「ぜひとも本当はメタセを利用したい。何でか」というと女性2人の方が、辞めたときに生活に困る」と言ってくれた。寒田に関してはしようがないなと思いつつ、上城井の自治会長に会った。その際に自治会長も悩んでいた。希望したいという声があると聞かれて、希望してくれた。農協のふれあいも今は閉めている。椎田のふれあいに関しては、青年部の方が町民の方が困るから開けてくれていると聞いている。移動販売が5月から29件になると聞いていくようにしてもらいたい。

答 八野副町長

3月6日の朝日新聞で、買物難民も都市周辺でもというところで、町なかにもそういう買物難民、買物に出られない高齢者の方がたくさん住んでいる。これはもう町全体でカバー、回らなければという思いはしています。今29か所を、一台で

やっています。移動販売車を中心となって困った方への買物ができるような形にする方向に、考えていきたいと思っています。

交通弱者支援について

問 路線バスも太陽交通がやっている。上城井地区は路線バス。町長がよく言うのは「上城井の自治会から要望があつて路線バスを廃止しない」というのをよく言われるが、実際お聞きしたところ「えっ」ということを言われるが。

答 新川町長

当初、路線バスを廃止するのであればコミュニティバスということで、二者選択してもらいました。路線バスは1日6便、コミュニティバスは3便です。よということをしたら、そしてお金もコミュニティバスは100円、路線バスは500円という形で、選択してもらった。やはり高くて

も多いほうがいいという結論を頂いています。自治会の中で3便がいい、100円で3便のほうがいいのかという形になれば、いつでも太陽交通の路線バスは切っても、コミュニティバスに変えても、これはやぶさかではないというふうに思っています。自治会長会の中でまた議論はしていただく必要もあろうかと思えます。

問 ワクチン接種の際に、送迎バスのみが運行していると思うが。

答 吉川子育て・健康支援課長

ワクチン接種の交通につきましては、日曜日にコミュニティバスの運行がなく、日曜日の接種におきまして、本庁までの交通、本庁からの自宅最寄りの交通手段のない方につきましては、交通の確保が行き届いていなかったことについて、おわびいたします。

宗 晶子議員



公式Tシャツの製作販売を業務委託してほしいが。

答 新川町長

統一した物は作りません。椎田のときになじめなかつたんでやめます。

築上町小中学校適正配置基本計画について

各審議会委員の女性登用比率について

問 各種審議会委員に女性2名以上登用と審議会委員長に女性就任を求めるが。

答 樽本人権課長

女性審議会委員の割合は28.2%だが40%が目標。女性参画環境形成に努め、委員長はこちらからお願いしたいと思います。

町公式Tシャツの製作販売について

問 町民ふれあいの為、マラソン大会や100キロウオークなどで着用できる町

すが、新しい計画を説明し、各学校で今後どうするかという本格的な協議を進めるよう本年度からお願いしたいと考えています」と答弁。

しかし、学校運営協議会で小中学校の在り方は一度も議論されず、10月「小中学校適正配置基本計画」公表。12月議会で「この計画は教育委員会だけでつくった計画を住民に押しつけている」と問うも「決して住民を無視してはいない。教育委員会でもとめた」と答弁。

計画は学校運営協議会・推進委員会の意見で変更をするのか。

現存小規模校は地域独自の取組みを展開。八津田小以外の学校は希望すれば小規模特認校となれるのか。

問 1年前3月議会で「町小中一貫教育基本方針」に対し、町民と一緒に丁寧を考えるべき」。6月議会で「新しい時代に向けた町の小中学校の在り方」に「学校統廃合を念頭に置くのではなく、各小中学校は小規模特認校での存続を希望するのか、それとも小中一貫校の枠組みの中に入るかを学校運営委員会で十分に議論し決めていくことが望ましい」とあるので、ぜひ学校運営委員会でこの議論を進めてほしい」と問い「これまでも学校運営委員会で児童生徒の減少を視点に様々な協議・取組みをしていま

答 久保教育長

学校運営協議会に、本当に一昨年前から少子化に対応した学校の在り方の協議のお願いしてきたつもりです。差があるかと思うが、地域の皆様方の意見を十分

に出し、学校から教育委員会に上げていたつもりでした。皆様方の意見で少しづつ修正し、微調整し理解頂きたいと考えています。

説明会で8校区のアンケート結果は、概ね計画どおりに進めたいとの意見が多く、運営協議会で小規模特認校希望の意見が出れば、話し合いたいと思います。

問 アンケートで「概ね」と仰ったが大規模・小規模学校の人口差がある。少数意見こそ大事にしてほしい。説明会で「中学統合は混乱を避けるために実施しない」と回答したが。

統合課題も町民と話し合って決めてほしい旨、説明会で発言があったが。

答 鍛冶学校教育課長

12月議会質問を教育委員会で整理し、中学統合はしない方針。築城中建設保護者アンケートで8割の保護者が2校体制賛成、開校から約6年しか経過をしてお

らず、保護者混乱を招く予想が理由です。教員配置のデメリットは教育委員会で課題整理・対策検討の必要を認識しています。

学校運営協議会の意見を伺い、各学校10校に設置予定の適正配置推進委員会で地域の皆様の意見を伺い、会議内容を適宜情報公開し理解を求めて進めたいと考えています。

問 築城中建設保護者アンケートは9年前。説明会で八津田小学校区児童は築城・椎田・八津田小のどの学校を選んでもよいと回答。校区に関する規則第1条「教育委員会は就学予定者の就学する学校をあらかじめ指定せねばならない」この規則はどう変えるのか。

答 鍛冶学校教育課長

規則変更は技術的にも検討せねばならないが、その形で制度を定めたいと思います。指定校変更制度になるのかも含めて検討します。

塩田 文男議員



行政改革と革新について

問 保育料について、給食費無料化の6730万円の中身をお尋ねしたい。

答 鍛冶学校教育課長

財源は、再編交付金を基金とした学校給食運営基金を約30%、残り約70%については、ふるさと応援基金を財源として充て、当初予算に計上しています。

問 給食費を無料化するにあたり、町の将来をどう描いて魅力を引きつけ今後を目指していきたいのか。

答 新川町長

築上町に住んでよかった、そして住みたいなという気持ちで移ってくる。そして、築上町が気に入って子育てが安心してできる環境づくりを我々自治体やるべきと考えています。

答 久保教育長

しっかり自校給食を食べ、心も体も健やかに成長することによって、子どもたちの頑張りや学力学習状況調査の結果からも大きく出てきています。

子育て世代の方々が住んで充実した教育を提供することで、大きく発展していくことを期待をしています。

問 敬老祝い金について、よその自治体では、88歳とか99歳、100歳とか、その年齢になった方を対象に1万円とか支出している。上毛町は75歳から吉富町は80歳から全住民に6千円か

ら5千円支出している。築上町は80歳以上全員に1万2千円。約2900万円支出している。敬老祝い金は見直してもいいのでは。考えをお尋ねしたい。

答 新川町長

基本的には議会制民主主義という形で、私が判断して提案すればできるわけでございます。最終的に決定は議会が原則です。私も判断をしたときには、議会提案をしていく形になろうかと思えます。

問 保育料について、やはり0歳から2歳までが一番

お金がかかっている。築上町で恐らく2万5千円前後が一番多いと思う。2歳まで何とかできないか。

最近、福岡市がおむつと離乳食を毎月2千円分提供するそうだ。子育てサロンに毎月通ってスタンプをもらった方が対象。

最大の理由は行政と子育てする親がつながることによって、孤立化と虐待を防ぐという目的。そういったことも是非前向きに考えていただきたい。

答 新川町長

財源等を見直し、子育て応援という形の中で前向きに検討したいと思えます。

問 個人情報保護条例に

行政、企業、様々な団体は個人情報の徹底管理が課題ではと思う。最近民生委員が役場から資料がもらえない。敬老会の敬老対象者の名簿も自治会ではわからずもらえない。

自治会・PTA・見守り隊等いろんな形で不便を被っている。何かほかにこうすればできる、何かあるのかなのか尋ねる。

答 椎野総務課長

利用及び提供の制限という個人情報の条例に照らし

合わせて決定になります。

答 桑野まちづくり振興課長

自治会の名簿は内部で協議した結果、出さないことで決定しています。

築上町小中学校適正配置基本計画について

問 適正配置計画説明会で計画をやるのかやらないのかアンケートの内容は。

答 鍛冶学校教育課長

アンケートの結果、169名参加をして回答が99件。「適正配置をしたほうがよい」が32件、「やむを得ない」が58件、「避けたほうがよい」が1件、「すべきでない」が3件、「その他」が5件で、「適正配置をしたほうがよい」と「やむを得ない」が90件で、率にして91%であったということです。

池亀 豊議員



住民の暮らしと福祉を良くする自治体の仕事について

問 住民の暮らしと福祉をよくするということが、自治体の一番の仕事ではないか。長年にわたって住民福祉に力を注いでこられた町長の今の到達点、お気持ちをお聞きたい。

答 新川町長 自治体の責務という形の中で、やはり住民が安心して暮らせる、築上町に生まれてよかった、住んでよかったと。そういう町にしていきたいと考えています。

問 高い国民健康保険税について、来年、令和6年度以降は県の均一化に向けた対応が求められてくる可能性がある。その中でも住民の暮らしと福祉を一番に考えた国保行政を求めたい。私たち議会も前議会で、全国知事会の求める1兆円の国の負担を求める意見書を提出した。全国知事会などの運動とも協力して、今の高い国保税を引き下げていく努力を求めます。

答 新川町長 保険は国民皆保険という制度の下に、国のほうが財源捻出をしよう。

合併以来、保険税というのは値上げはしていない。20年近く率は同じような形で来ておるわけでございませうし、そのところをもう少し頑張ってもらっておるといふ形でご理解してもらえればいいかなと思っております。ところでございます。

問 高い水道料金の引下げを求める。せめて、福岡県で一番高いんじゃないかと、同じ条件の京築2市5町と同じ水準まで。

答 新川町長 健全化を保ちながら、できるだけ安くはしたいんですけど、サービスマンをもつて現状維持とさせていたいただきたいと思っています。

問 経費削減は、敬老祝賀事業交付金の廃止など、町民への事業の削減ではなく、町（役場）の経費を削減するべきではないか。大分県中津市は職員等の旅費に関する条例を令和3年4月1日より改定し、費用弁償等を廃止した。

答 新川町長 今、旅費の話が出ましたけど、私ども、ほぼ実費という形で旅費支給しているという形でございます。

問 小中学校適正配置基本計画の説明会で、町は決定したことをただ報告しているだけで、町民の方の気持ちや大事にしたいという姿勢が少しも感じられなかった。町で一方的に決定したことを町民のみならず、丁寧に説明するのではなく、決定前に意見を聞くべきではないか。

答 新川町長 決定したものを報告じゃなくて、計画したものを報告していくという中で理解を求めていく。当然、計画したものは実施に向かって進まなければなりません。

問 今の保育士配置基準では子どもの命と安全を守れないという声が全国で広がっている。子どもたちの乳幼児期の発達を保障する築上町での配置基準の改善を考えられないか。

答 吉川子育て・健康支援課長 国会でも保育士の配置基

準について論議されていますので、国の動向に注視したいと考えています。

築城基地について

問 ヘンプ攻撃、高高度の核爆発による攻撃に「防護し、粘り強く戦う体制を確保するために、中央司令部等の地下化・構造強化・電磁パルス攻撃の対策等を実施する」として、令和5年度予算に「築城基地など5つの防衛施設の地下化」の予算が計上されている。戦うことを前提とした基地の改築は反対するべきだ。

答 椎野総務課長 電磁パルス攻撃対策については安全保障環境が急激に厳しさを増す中、自衛隊施設の十分な抗堪性を確保することは重要であると認識しており、防衛は国の専管事項であるとのことでございます。

工藤 久司議員



来年度予算について

問 一般会計予算編成を各課10%の削減を指示したが達成できたのか。

答 新川町長 10%削減は難しい課もあるし、削減してきた課もあるが全般的には10%削減にはなっていないと感じています。

問 今年度予算は小中一貫校建設の調査・図書館建設の設計・社協の補修とハード事業が目立つ。何を選択・集中し、町の政策として取り組むのか。

答 新川町長

安心・安全な町としてPRしていきたい。過去にも地震や津波の形跡もありません。福祉の充実、文化・スポーツ面の充実等やっていきたい。

人口減少対策について

問 企業誘致は光ファイバーの整備や東九州自動車道のインターチェンジが3か所あることで企業を呼び込むと言っていた。ジョイフル誘致、そこがチャンスだったと思うが、その後は全く聞かない。企業誘致への取組みは。

答 古市産業課長 企業誘致は人口減少問題の解決の一つとは認識をしています。年間何回か問合せはあるが、企業適地がないのが現状です。

答 新川町長 現在日奈古の道路を山に

向かって造っています。日奈古から小原にかけての山岳一帯を町が音頭を取りながら、県の企業団地として、企業立地課に話をしてみようかと思っています。

問 子育て世代への支援と病児保育の現状は。

答 吉川子育て・健康支援課 新生児検査助成事業の中でもライソゾーム病検査の助成事業は、早い時期に病児を見つけて治療や療育支援などを受けることで成長の発達を助け、経済的負担の軽減が目的です。

また、妊産婦への支援、子どもへの支援をしたいため、町職員の助産師を2名配置し専門的知見を生かしつつ、保健師、栄養士と多面的に常駐的に支援できるということは、町レベルでは特化していると思います。

病児保育は来年度から県下にて無償化されますが、医療機関が実施困難とのこ

とです。病児保育については独自の実施を模索しながら、協議を続けていきたいと思っています。

魅力ある学校作りについて

問 学校の統廃合は少子化や老朽化を考えれば仕方ないが、いきなり椎田校区の小中一貫校の計画。その後築城校区にも小中一貫校との事だが、昨年は83人の出生しかない。将来2校の小中一貫校が本当に必要なのか。他の選択肢は検討したのか。

答 久保教育長 様々な形を考えながら、教育委員会では会議をしてまいりました。最終的には2校体制を進めていくことが、個別最適な学び協働的な学び、新しい令和の日本型教育を推進するためには最適ではないかという判断です。

問 中学校の部活動が「地域移行」へと実施されるが、現状はどうなっているのか。

答 久保教育長 現在、外部指導者12人に御指導をいただいています。

スポーツ団体や財源等の問題もあります。本町としては、地域人材を運動部活動指導員として、地域連携モデルを作っていきたいと考えています。2つの学校があり、共同で、チーム築上での部活動を進めていく事も考えていかなければと思っています。

「○」…賛成、「●」…反対、「欠」…欠席、「退」…退席、「議長」…議長職のため表決に参加しない

令和5年 第1回 築上町議会臨時会議案審議結果

議 案 名	江本	吉原	北代	宗	丸山	池永	鞆野	工藤	池亀	田村	信田	田原	塩田	武道	賛	反	審議結果
	守	秀樹	恵	晶子	年弘	巖	希昭	久司	豊	兼光	博見	宗憲	文男	修司	成	対	

1月11日 採決分

専決処分について（令和4年度築上町一般会計補正予算（第9号）について）	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	欠	○	欠	○	議長	9	0	可決
令和4年度築上町一般会計補正予算（第10号）について	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	欠	○	欠	○	議長	9	0	可決

令和5年 第1回 築上町議会定例会議案審議結果

議 案 名	江本	吉原	北代	宗	丸山	池永	鞆野	工藤	池亀	田村	信田	田原	塩田	武道	賛	反	審議結果
	守	秀樹	恵	晶子	年弘	巖	希昭	久司	豊	兼光	博見	宗憲	文男	修司	成	対	

3月6日 採決分

築上町教育委員会教育長の任命について	人事案件（久保ひろみ 氏）													議長	9	2	同意
築上町公平委員会委員の選任について	人事案件（浦田 靖 氏）													議長	11	0	同意
築上町教育委員会委員の任命について	人事案件（鱒淵 尚徳 氏）													議長	9	2	同意
工事請負契約の締結に係る議決内容の一部変更について（町宮峯原第1団地外壁等改修工事）	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	11	0	可決
基本協定の締結に係る議決内容の一部変更について（町道下別府船迫線の立体交差工事）	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	11	0	可決

3月16日 採決分

令和4年度築上町一般会計補正予算（第11号）について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町一般会計予算に対する修正動議 （※）小中一貫校整備に係る調査設計監理委託料の予算を減額する修正動議です	●	○	●	○	●	●	欠	○	●	○	●	●	●	議長	4	8	否決
令和5年度築上町一般会計予算について	○	○	○	●	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	議長	10	2	可決
令和5年度築上町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町奨学金貸付事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町霊園事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	議長	11	1	可決

議案名	江本守	吉原秀樹	北代恵	宗晶子	丸山年弘	池永巖	鞘野希昭	工藤久司	池亀豊	田村兼光	信田博見	田原宗憲	塩田文男	武道修司	賛成	反対	審議結果
令和5年度築上町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和5年度築上町下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	欠	●	●	●	○	○	○	議長	8	4	可決
築上町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	欠	●	●	●	○	○	○	議長	8	4	可決
築上町職員互助会に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町個人情報保護に関する法律施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町個人情報保護審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町手話言語条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町在宅寝たきり介護手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
町道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
権利の放棄について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
東九州新幹線の早期整備と実現を求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	議長	11	1	可決

次の定例会は6月開会予定です。

築上町の小学校・中学校を紹介します



～未来を担う児童・生徒たち～



「りとるえっく」さんによる読み聞かせ



スウィートコーンの収穫体験

築上町には

(小学校) 小原小学校・上城井小学校
西角田小学校・下城井小学校
葛城小学校・八津田小学校
築城小学校・椎田小学校

(中学校) 築城中学校・椎田中学校
があります

今回は、葛城小学校を
紹介します!



昔あそび



総合的な学習の時間



家庭科サポート



全校花植え集会



田植え体験



スポーツ集会



校舎

葛城小学校では、計画委員会を中心に児童会活動が活発に行われています。「元気にあいさつ みんなで協力 きらめく笑顔のかつらぎっこ」という児童会目標を設定し、その目標に向かって各委員会による工夫された取組みが行われています。

コミュニティ・スクールでは、学校と地域が協働して様々な活動に取り組んでいます。「グランドゴルフ愛好会」のみなさんには、稲作・野菜づくり・しめ縄づくり・昔遊び体験などの活動に関わっていただいています。その他にも、読書ボランティア「りとるえっく」のみなさんによる読み聞かせなど、地域の方々にお世話になっています。

これからも、一人一人のつながり、地域とのつながりを大切にしながら教育活動を進めていきたいと考えています。

編集後記

桜の花も満開を迎えすでに散りつつあります。新型コロナウイルスの流行が始まり早3年が過ぎ、ようやく社会も落ち着きを取り戻しつつあります。あとは物価高騰が収まるのを待つばかりです。

先日、上城井小学校の卒業式に出席させていただきました。卒業生が2名と寂しいものがありました。校歌斉唱の際、自然に口ずさんでいる55年前の卒業生である自分に懐かしさを覚え感動しました。

少子化が進む現在、どうにかして歯止めをかけなくてはとつくづく思いました。町も取り組んではいませんが、町民の皆様はどのように感じていますか。

箱ものばかりに目をやるのではなく「この町に住んでみたい。この町民で本当に良かった」と皆が思えるような田舎ならではの自然を大切に残しつつ、活力のある町づくりを目指したいものです。

吉原 秀樹